

# 「みなとラグビーまつり2019芝公園 Supported by NEC」に出展しました。

塩と暮らしを結ぶ運動では、2019年11月2日（土）に、東京都港区の芝公園で開催された「みなとラグビーまつり2019芝公園 Supported by NEC」（主催：みなとラグビーまつり2019実行委員会）に出展しました。全3回開催されるこのおまつりも、今回でいよいよ最終回です。

塩と暮らしを結ぶ運動では、第1回目、第2回目と同様にブースを出展し、塩飴や運動の冊子『塩と暮らしのあれこれBOOK』などを配付し、熱中症対策や塩と暮らしの関わりについてお伝えしました。

また、輪投げも実施し、「塩イルカ」のTシャツ、てぬぐいなどのグッズや、運動の会員企業各社の塩商品などを賞品として提供し、運動のPRも行いました。

パブリックビューイングで放映される試合はラグビーワールドカップ2019の決勝戦ということで、その前に行われたこのおまつりも大いに盛り上がり、非常に多くの来場がありました。その中で、塩と暮らしを結ぶ運動では、約1,800名の方に塩飴などをお渡しすることができました。また、そのうち約500名の方には、輪投げも楽しんでいただきました。

なお、今回のブースの運営は、一般社団法人日本塩工業会、日本特殊製法塩協会（マルニ株式会社）と運動事務局が協力して行いました。



# 「みなとラグビーまつり2019お台場 Supported by NEC」に出展しました。

ラグビーワールドカップ2019で日本がサモアに勝利し、決勝トーナメント進出に大きく近づいた2019年10月5日（土）、塩と暮らしを結ぶ運動では、東京都港区のデックス東京ビーチで開催された「みなとラグビーまつり2019お台場 Supported by NEC」に出展しました。全3回開催されるこのおまつりの、今回は第2回目です。

第1回目と同様にブースを出展し、塩飴や運動の冊子『塩と暮らしのあれこれBOOK』などを配付し、熱中症対策や塩と暮らしの関わりについてお伝えしました。

また、輪投げも実施し、「塩イルカ」のTシャツ、てぬぐいなどのグッズや、運動の会員企業各社の塩商品を賞品として提供し、運動のPRも行いました。

日本がラグビーワールドカップで盛り上がる中、日本対サモア戦のパブリックビューイングを控え、おまつりには大勢の来場があり、塩と暮らしを結ぶ運動としては、約1,800名の方に冊子等をお渡しすることができました。日中は30℃を超える気温だったため、特に塩飴が好評でした。また、ブースでは、約150名の方に、輪投げも楽しんでいただきました。

なお、今回のブース運営は、運動事務局と、運動の賛助会員である公益財団法人ソルト・サイエンス研究財団が協力して行いました。



# 「みなとラグビーまつり2019港南 Supported by NEC」に出展しました。

ラグビーワールドカップ2019で日本がアイルランドに歴史的な勝利を収めた2019年9月28日（土）、塩と暮らしを結ぶ運動も、ラグビー関係のイベントに出展して、周知活動を行いました。

このイベントは、東京都港区の品川インターシティで開催された「みなとラグビーまつり2019 Supported by NEC」（主催：みなとラグビーまつり2019実行委員会）で、ラグビーワールドカップ2019に合わせて、ラグビーを肌で感じて港区全体で盛り上がることを目指すものです。トップリーグの選手によるラグビーの体験イベントやステージイベントなどが実施され、また、おまつりの後には、ラグビーワールドカップ2019の試合のパブリックビューイングが行われます。港南、お台場、芝公園と全3回の開催が予定されており、今回はその1回目です。

塩と暮らしを結ぶ運動では、このおまつりにブースを出展、塩飴や運動の冊子『塩と暮らしのあれこれBOOK』などを配付し、熱中症対策や塩と暮らしの関わりについてお伝えしました。また、輪投げも実施し、賞品として「塩イルカ」のTシャツ、てぬぐいなどのグッズや、運動の会員企業各社の塩商品を提供し、運動のPRも行いました。

日本対アイルランドの試合のパブリックビューイングを控え、会場には大勢の来場がありました。その中で、塩と暮らしを結ぶ運動では、約1,000名の方に冊子等をお渡しすることができました。また、そのうち約130名の方には、輪投げも楽しんでいただきました。

なお、今回のブースの運営は、塩輸送協会、全国塩元売協会、全国輸入塩協会、一般社団法人日本塩工業会、日本特殊製法塩協会（株式会社天塩）及び運動事務局という、まさに運動を挙げての体制で行いました。

